

明石高専学生支援 GP 竪穴住居復元プロジェクト 主催

兵庫県立考古博物館 共催

フォーラム

「地域一体で実践する集落遺跡の復元と活用を考える」

日時 2010年1月31日(日) 13時より16時半

会場 兵庫県立考古博物館講堂(入場無料・180名)



- 13時 主催者挨拶・趣旨説明 明石高専 八木雅夫
- 13時10分 報告 竪穴住居復元プロジェクトリーダー(明石高専専攻科2年)
榎原郁美 「大中遺跡における竪穴住居復元プロジェクト」
- 13時30分 講演1 御所野縄文博物館館長
高田和徳 「御所野遺跡の整備と活用
ー焼失竪穴建物の復元による縄文ムラの再生」
- 14時50分 休憩
- 15時 講演2 鳥取環境大学大学院 教授
浅川滋男 「纏向遺跡大型建物群の復元
ー青谷上寺地遺跡出土建築部材による応用研究ー」
- 16時20分 まとめ 兵庫県立考古博物館 企画広報課長 山下史朗

問合せ先: 明石高専 学生支援 GP 担当(学生課学生係)

TEL 078-946-6046

E-mail: yagi@akashi.ac.jp